

日本脊椎脊髄病学会
令和3年度第1回ヒストリアン委員会

日時：令和3年8月25日（水）19:00-19:40

開催方法：ZOOM

出席者：千葉一裕（担当理事）、高畑政彦、相澤俊峰、大島寧、明田浩司
橋爪洋、永島英樹、寒竹司、土屋邦喜、根尾昌志（アドバイザー）

欠席者：国府田正雄

議題と報告事項

- 1) 千葉一裕担当理事から、ヒストリアン委員会を新設した経緯の説明があった。日本医学会から120周年記念誌への分科会原稿依頼があったことから、理事会でヒストリアン委員会を新設することになったとの経緯が説明された。
- 2) 各委員が自己紹介を行い、互選で永島英樹委員が委員長に選出された。
- 3) 千葉一裕担当理事から、日本医学会120周年記念誌に提出した分科会原稿の提示と報告があった。
- 4) 今後の活動方針
 - (1) ヒストリアン委員会 HP の立ち上げとコンテンツ
まずは、日本医学会120周年記念誌に投稿した原稿、歴代理事長、第50回本学会学術集会で根尾昌志会長が収集した資料をもとにHPに沿革を掲載すること、我が国で開発された手術や検査のリストを掲載することが決議された。
 - (2) 学会創立50周年記念誌
学会創立50周年記念誌発刊について理事会へ上申し、許容される予算についても意見を求めることが決議された。理事会での承認が得られれば、複数の印刷会社に合い見積もりをとって検討すること、千葉一裕担当理事、根尾昌志アドバイザー、永島英樹委員長の3名で企画案のたたき台を検討して、委員会に諮る方針とした。